

ヘルプガイド

ポータブルモニター

型番:DP-BF132S／DP-BF162S



※イラストは、特に記載のないものはすべて DP-BF162S です。

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- ・ この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ・ ご使用前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- ・ ヘルプガイドの使いかたは、「[ヘルプガイドについて P4](#)」をご確認ください。

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

もくじ

ヘルプガイドについて.....	4
安全上の注意.....	6
使用上の注意.....	9
付属品を確認する.....	11
本体.....	13
Type-C 端子.....	15
Mini HDMI 端子.....	17
ヘッドホン端子.....	19
電源オン／オフ.....	20
入力切替.....	21
明るさ調整.....	24
音量調整.....	26
カバーの取り付けかた.....	28
操作方法.....	29
メニュー項目.....	31
お手入れについて.....	34
電源について.....	35
映像について.....	36
音声について.....	38
TypeC 映像出力対応機器について.....	39
商標.....	40

仕様.....	41
保証とアフターサービス.....	42
お問い合わせ.....	43

ヘルプガイドについて

ここでは「ヘルプガイド」の使いかたを案内します。

当サイトは下記のブラウザでの使用を推奨しています。
Microsoft Edge(最新版)、Google Chrome(最新版)

－ヘルプガイドについて



① メニュー/検索タブ

選択すると、メニュー一覧が表示されます。検索タブと切り替えて使用します。

② メニューリスト

メニュー一覧を表示させます。

③ 検索タブ

選択すると、目的の情報を検索できるようになります。メニュータブと切り替えて使用します。

④ 製品名、型番

お問い合わせ時には、製品名と型番をご連絡お願いいたします。

⑤ ページ内リンク

選択すると、ページ内の該当情報が表示されます。

⑥ 関連ページリンク

選択すると、ヘルプガイド内の該当ページが表示されます。

検索について



7 フリーワード検索

キーワードを入力することで、目的の情報を検索することができます。

8 検索リスト

検索した結果が表示されます。選択すると、ヘルプガイド内の該当ページが表示されます。

- ・ デザインおよび仕様は予告なく変更することがあります。

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。

人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

→ [警告 P6](#)

→ [注意 P8](#)

図記号の意味

	注意を促す記号です。		禁止を示す記号です。		必ず行うことを示す記号です。
---	------------	---	------------	---	----------------



警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



- ・ 異常・故障時には直ちに使用を中止し、ケーブルを抜く
火災・感電・発煙のおそれがあります。

〔異常の例〕

- 異常な音やにおいがする、煙が出ている
- 内部に水や異物が入った
- 本製品を落したり、本製品の一部を破損した
- 正常に動作しない(画面が映らない)
- ケーブルに傷がある

➡ 使用を中止し、お買い上げの販売店または[アイリスコール](#)へお問い合わせください。



水ぬれ禁止

- ・ 水をかけない
- ・ 水がかかるような場所で使用しない
火災・感電の原因になります。



- ・ 液晶パネルを強く押したり、強い衝撃を与えたりしない
液晶パネルが割れてけがの原因になります。
液晶パネルが割れた場合、パネル内部の液体には絶対に触れないでください。皮膚の炎症などの原因になります。
万一パネル内部の液体が口に入った場合は、すぐにうがいをして医師に相談してください。また、目に入ったり皮膚に付着した場合は、清浄な水で最低 15 分以上洗浄した後、医師の診察を受けてください。

 分解禁止	・ 分解・修理・改造をしない 火災・感電・破裂・けが・動作不良の原因になります。 修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。修理については、お買い上げの販売店または <u>アイリスコール</u> にご相談ください。
	・ 接続端子のほこりは定期的に取り ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。
	・ お手入れや移動するときは、必ずケーブルを抜く 感電やけがの原因になります。
	・ ケーブルを傷つけない ・ 持ち運び時や収納時にケーブルを引っ張らない 傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。 ケーブルが破損し、火災・感電の原因になります。 ・ 乳幼児にケーブルをなめさせない けがや感電の原因になります。
	・ 梱包用の袋や小さな部品を乳幼児の手が届くところに置かない 袋をかぶったり、小さな部品を誤って飲み込んだりすると、窒息の原因になります。
	・ コネクタ部には触れない 故障の原因になります。
	・ 熱器具のそばで使わない 火災・感電・やけどの原因になります。
	・ 不安定な場所に設置しない ぐらついた台や傾いた台などに置くと、落下によるけがや家財の破損の原因になります。 水平で安定した場所に設置してください。
	・ 高温・湿気・ほこり・油煙・湯気の多い場所、直射日光の当たる場所では使用しない 火災や感電の原因になります。
	・ 本製品の上や周辺に放熱を妨げるような物を置かない 発火・故障の原因になります。



- ・ 雷が鳴りだしたら本製品やケーブルに触れない
感電の原因になります。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。



- ・ 眼精疲労を防ぐため、以下を守る
液晶ディスプレイを見る作業を続けるときは、画面の明るさと周囲の明るさの差をなるべく小さくして使ってください。
また、連続して作業をするときは、1 時間に 10 分から 15 分程度の休憩をとってください。



- ・ スタンドの開閉時にスタンドと本体の間で指やケーブルを挟まない
けが・故障の原因になります。



- ・ 人が通る場所では、ケーブルが足に引っかからないように注意する
足を引っかけると、転倒してけがをするおそれがあります。また、本体が転倒して、けがや周囲の物品を破損する原因になります。

使用上の注意

— 本書の表記と内容について

- ・ 本製品の仕様および機能などは、ファームウェアの更新などにより予告なく変更されることがあります。
- ・ 本書に記載されている画面などのイラストは、実際とは異なる場合があります。実際に表示される画面で確認してください。

— 液晶パネルについて

- ・ 液晶パネルには、画面の一部に欠点(黒い点)や輝点(余計に光る点)が存在する場合があります。これは故障ではありませんのでご了承ください。
- ・ 見る角度や温度変化によって、色むらや明るさのむらが見えるときがありますが、故障ではありません。
- ・ 液晶の特性により、室温が低い場合は、画像がぼやけたり、動きがスムーズに見えないことがあります。常温に戻れば回復します。
- ・ 液晶パネルはバックライトが発光することにより画像を表示していますが、バックライトには寿命があります。常温での使用時に画面が暗くなるようになったら、[アイリスコール](#)へご相談ください。
- ・ 同じ画面を長時間表示していると、画面の焼き付きを起こすことがあります。パソコンやディスプレイを使わないときは電源を切ってください。

— 本製品の温度について

- ・ 本製品は、長時間使用したときなどに、パネル表面や上部が熱くなる場合がありますが、故障ではありません。また、熱で変形しやすいものを上に置かないでください。

— 部品の寿命について

- ・ 本製品には有寿命部品が含まれています。有寿命部品の寿命は使用頻度や使用環境によって異なります。
- ・ 本製品は一般家庭やオフィスでの使用を想定して設計されています。それ以外の環境での使用は部品の寿命を縮める原因となります。
- ・ 本製品は 24 時間の連続使用を前提とした設計ではありません。24 時間連続での使用は部品の寿命を縮める原因となります。

— お手入れについて

- ・ お手入れの際は、必ず本製品および接続している機器の電源を切り、ケーブルを抜いてください。
- ・ ベンジン・シンナー・アルコール・消毒薬・クリーナー・クリーニングペーパーは使わないでください。また、化学ぞうきんを使用する場合は、化学ぞうきんの注意書きにしたがってください。
- ・ 殺虫剤や揮発性のあるものをかけないでください。また、ゴムや粘着テープ、ビニール製品などを長期間接触させないでください。
- ・ 液晶パネルの保護のため、パネルに硬いものやとがったものを当てたり、強く押したりこすったりしないでください。傷・変色の原因になります。
- ・ 液晶パネルの表面に、結露による水滴など液体が付着した状態で使用しないでください。色むら・変色の原因になります。

— 輸送・設置について

- ・ 本体を横倒しにして輸送した場合、パネルガラスの破損や欠点の増加のおそれがありますので、横倒しで輸送しないでください。
- ・ 液晶パネルは傷つきやすいので、手で強く押したり、固いもので押したりしないでください。
- ・ 本棚などの通気の悪い場所に設置するときは、本体と周囲との間に十分なスペースを空けてください。
- ・ 使わないときは、内部にほこりが入らないようにカバーなどをかけてください。
- ・ 使用中及び輸送中に本製品を強く押したり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障の原因になります。

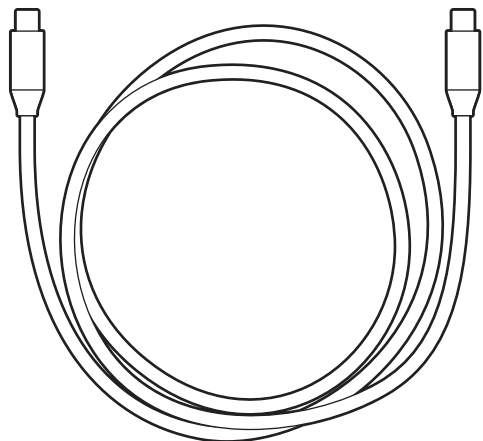
— 免責事項について

- ・ 地震や雷などの自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・ 本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・ 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

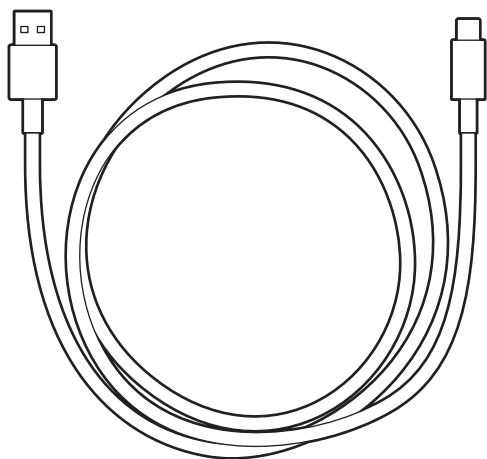
廃棄するときは

- ・ 本製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

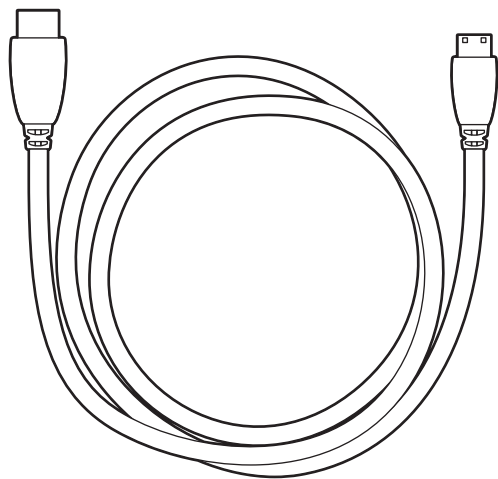
付属品を確認する



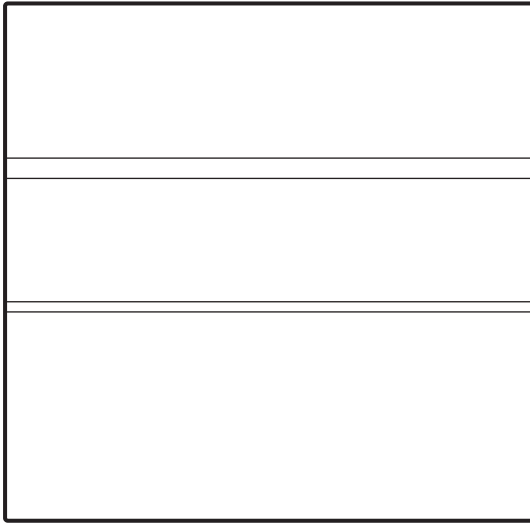
USB ケーブル(Type-C↔Type-C)1.2m



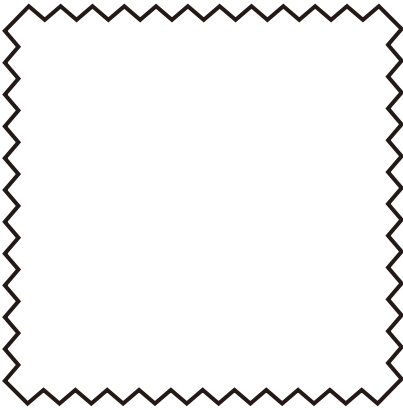
USB ケーブル(Type-A↔Type-C)1.0m



HDMI ケーブル(HDMI2.0↔Mini HDMI)1.0m



カバー

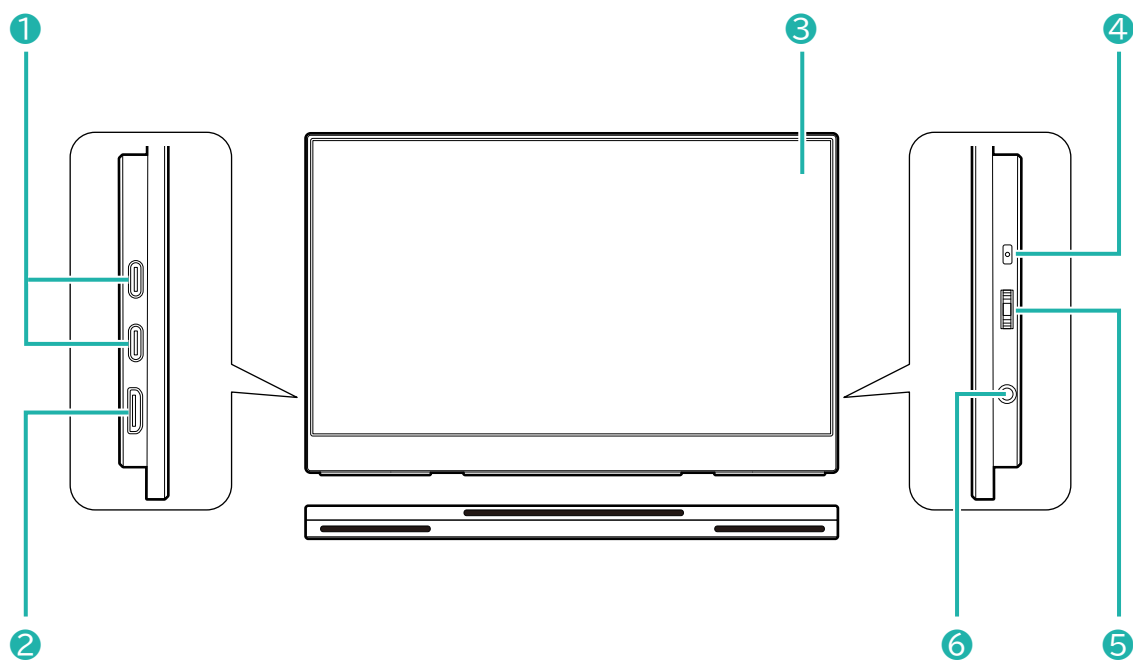


クリーニングクロス



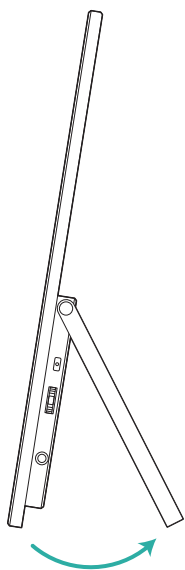
取扱説明書

本体



- ① USB Type-C 入力端子×2
- ② Mini HDMI 入力端子
- ③ 液晶画面
- ④ 電源ボタン
- ⑤ メニューボタン／電源ランプ
- ⑥ ヘッドホン端子

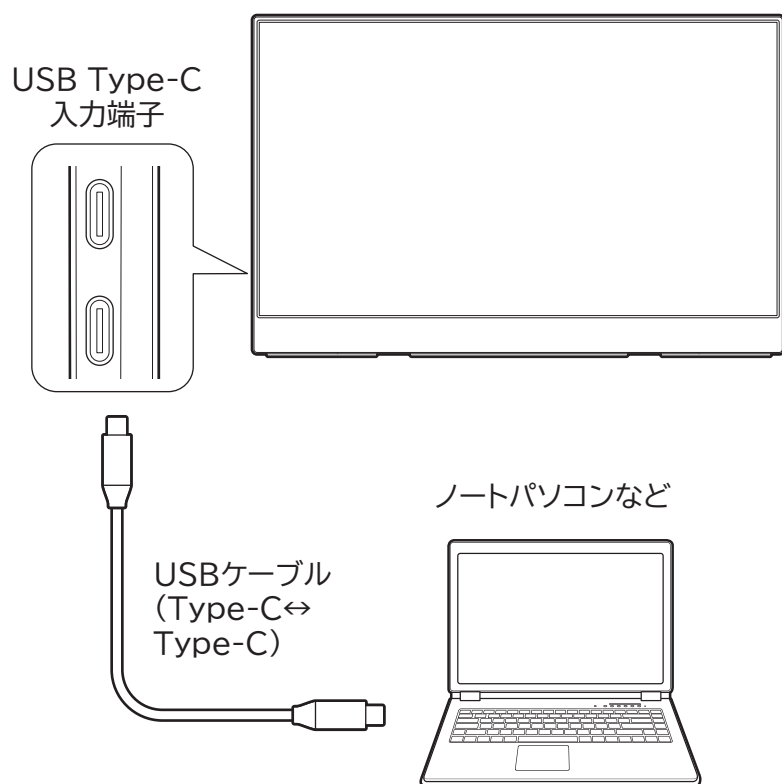
側面



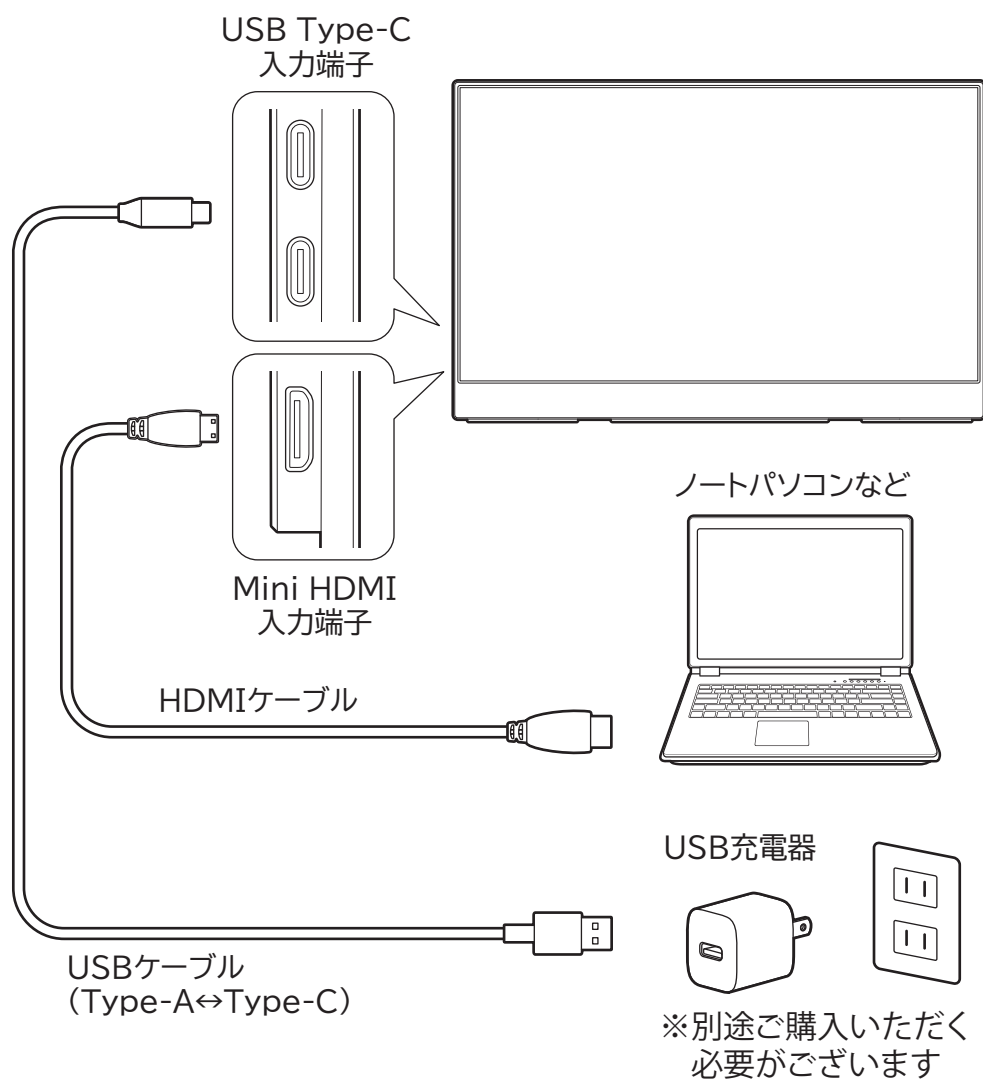
スタンドを開くと接続部が出てきます。

Type-C 端子

- ・ 付属の USB ケーブル(Type-C⇔Type-C)で接続すると、電源が供給されて映像・音声を入力することができます。

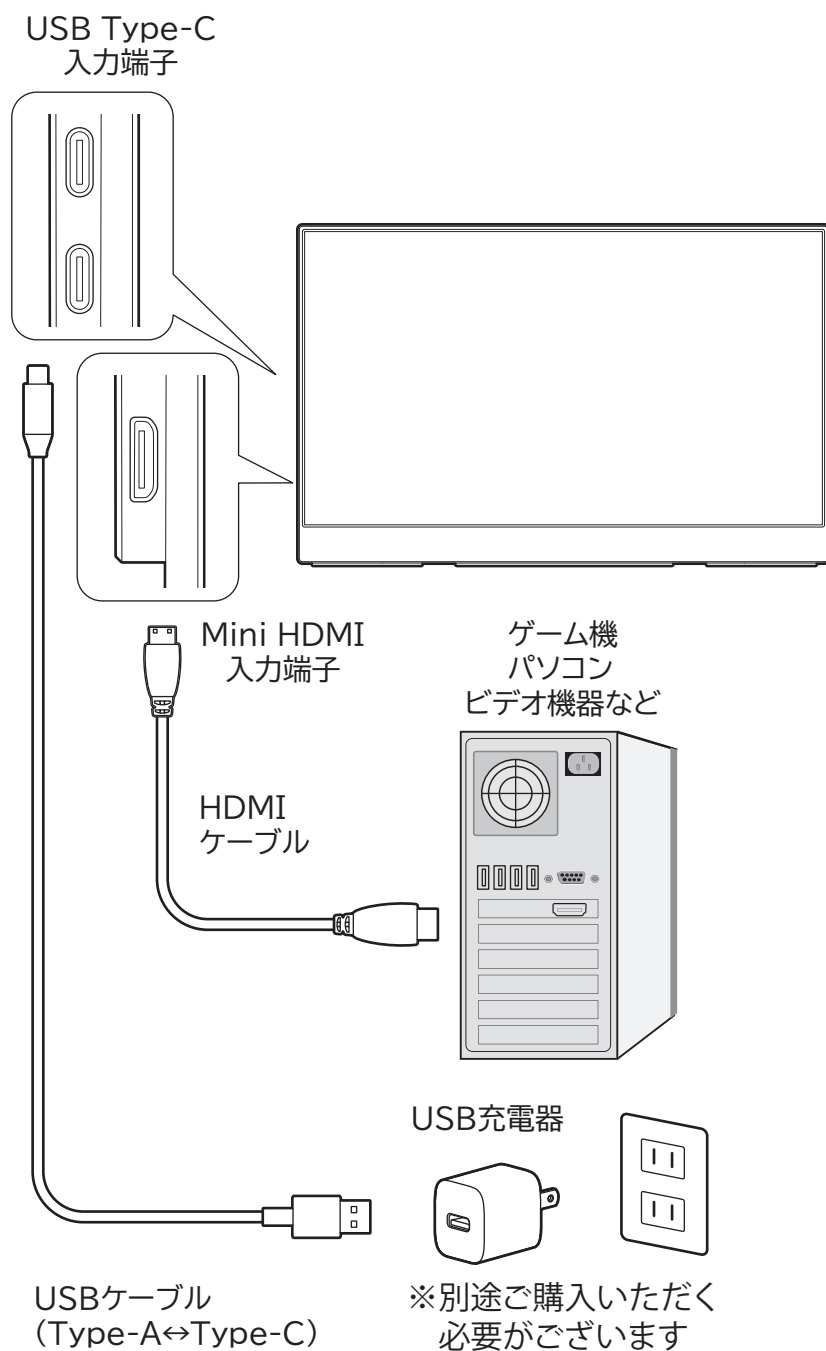


- 付属の USB ケーブル(Type-A⇔Type-C)で接続すると、電源が供給できます(5V,15W 以上推奨)。この場合、映像・音声を入力するために HDMI ケーブルを接続する必要があります。



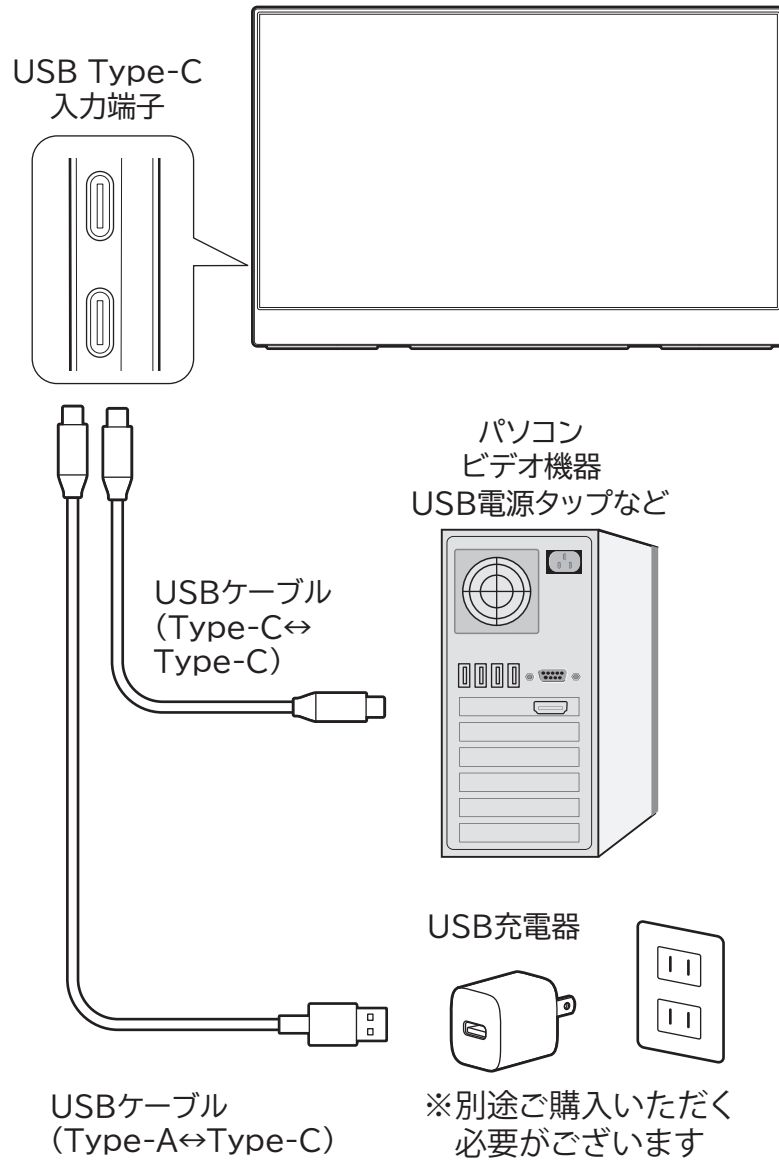
Mini HDMI 端子

- ・ 付属の HDMI ケーブルを使用して、映像・音声を入力することができます。



※電源供給のため、USB ケーブル(Type-C⇔Type-C)または USB ケーブル(Type-A⇔Type-C)を USB 充電器に接続してコンセントに取り付けてください。

※USB 充電器は付属していません。別途お買い求めいただく必要があります。



注意

- ・ HDMI 入力端子に USB ケーブルを入れないでください。
故障の原因になります。

ヘッドホン端子

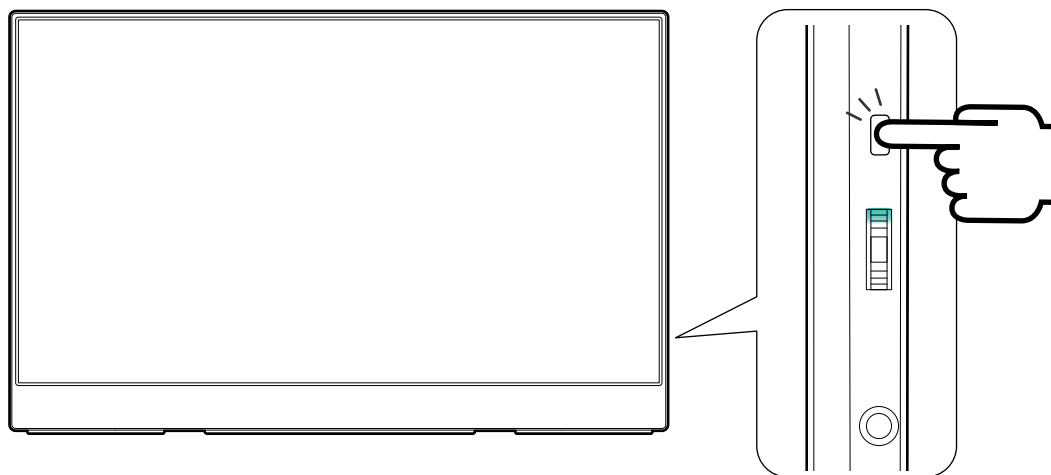
- ・ヘッドホンまたはイヤホンなどを接続できます。
※ 音声ケーブル(3pin 端子推奨)は付属しておりませんので、別途お買い求めください。

電源オン／オフ

—電源をオン／オフするには

電源ボタンを長押しする

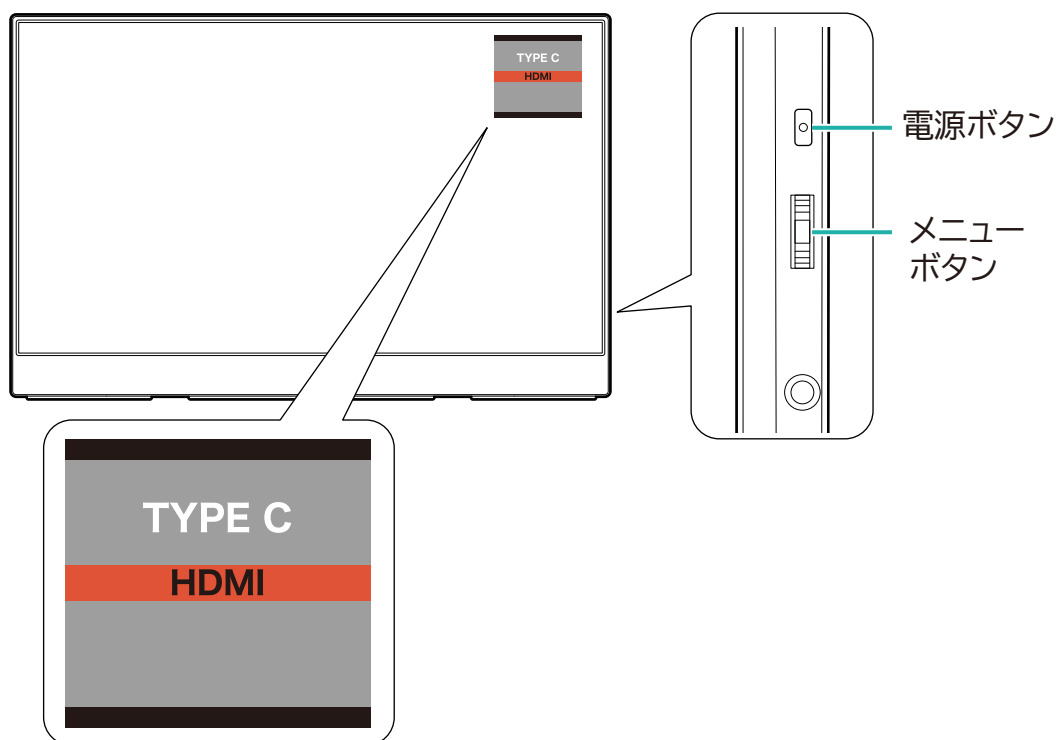
電源が入ると、メニューボタン(電源ランプ)が緑色に点灯します。



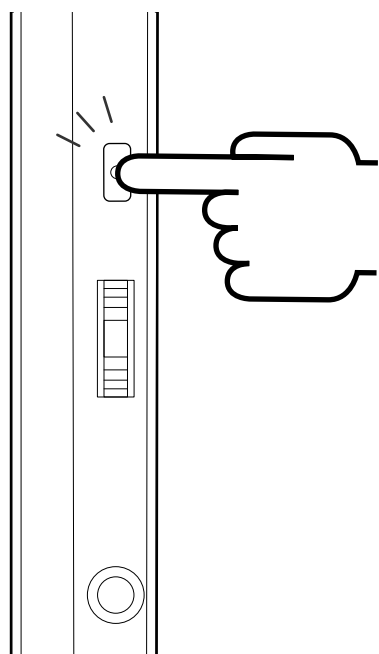
関連ページ

- [本体 P13](#)

入力切替

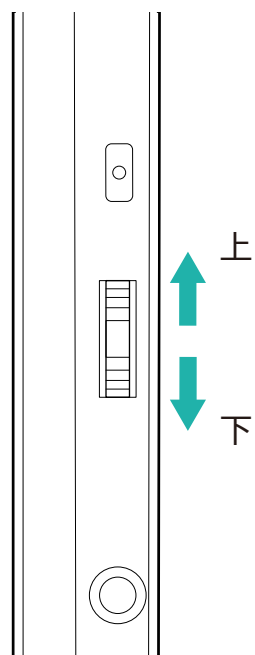


電源ボタンを押して、画面右上に入力切替のメニューを表示する



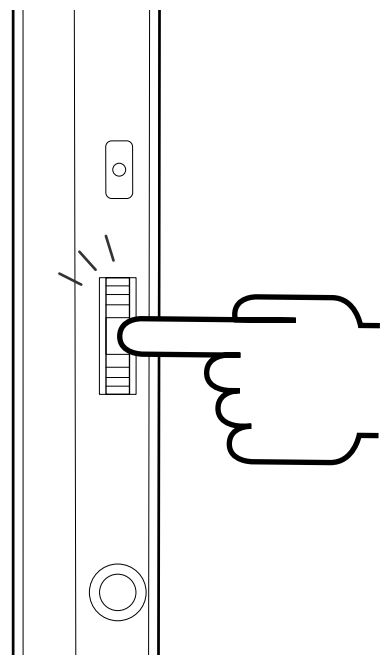
メニューボタンのレバーを上下に押して選択する

2



メニューボタンを押し込んで決定する

3



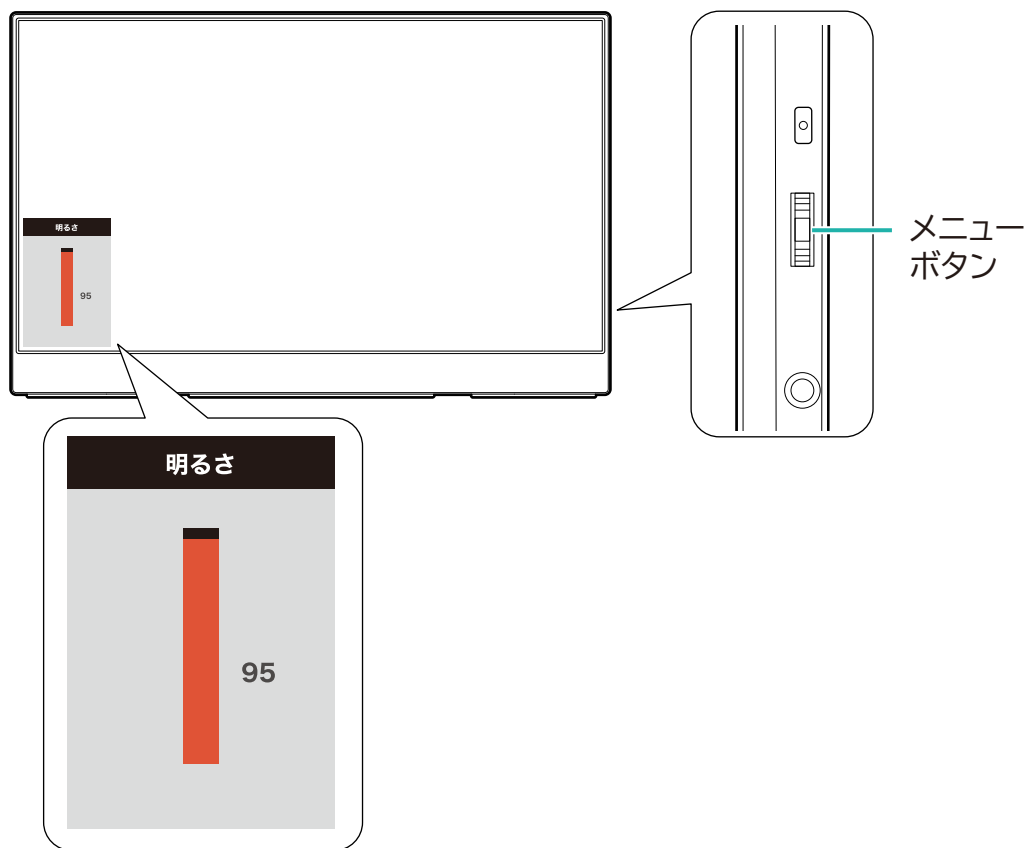
ポイント

- ・何も操作をしないでいると、メニューは約 10 秒で消えます。電源ボタンを押すと、再度表示されます。
- ・メニューの入力切替でも、切り換えることができます。

関連ページ

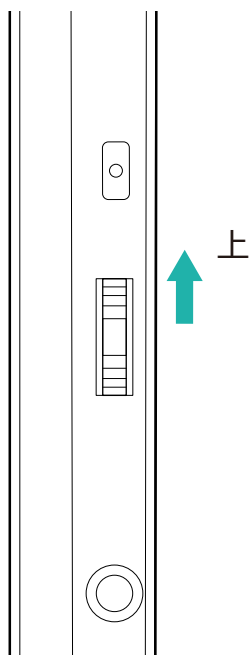
- [メニュー項目 P31](#)

明るさ調整



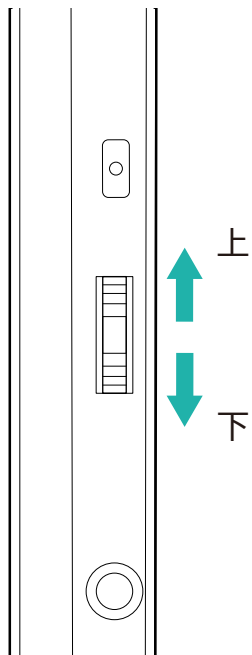
メニューボタンのレバーを上を押して、明るさのメニューを表示する

1



メニューボタンのレバーを上下に押して調節する

2



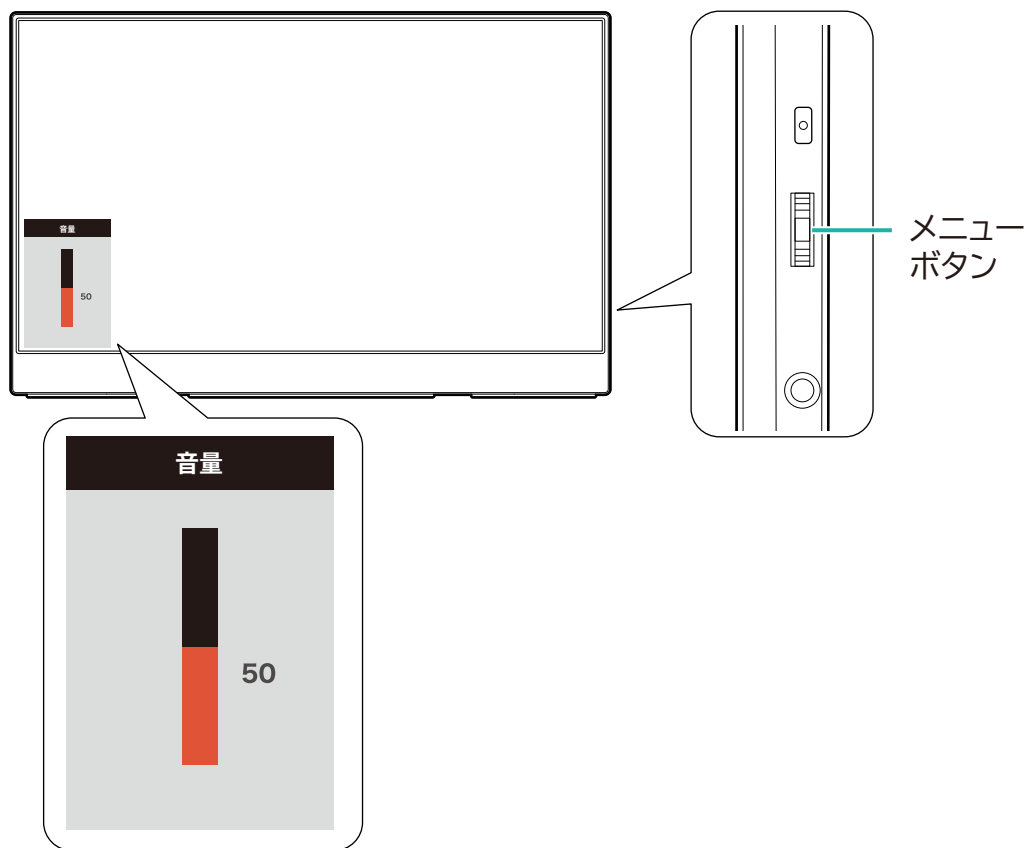
ポイント

- 何も操作をしないでいると、メニューは約 10 秒で消えます。メニューボタンを上を押すと、再度表示されます。
- メニューの明るさでも、調節することができます。

関連ページ

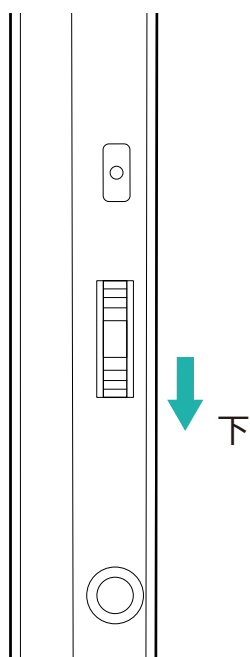
- [メニュー項目 P31](#)

音量調整



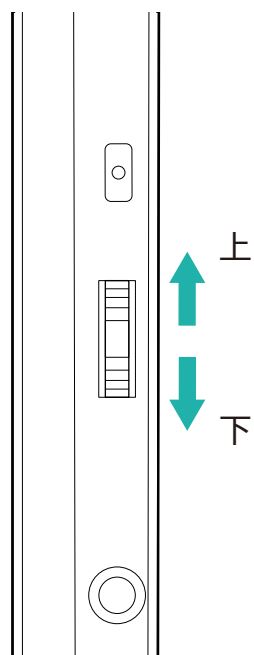
メニューボタンのレバーを下に押して、音量のメニューを表示する

1



メニューボタンのレバーを上下に押して調節する

2



ポイント

- 何も操作をしないでいると、メニューは約 10 秒で消えます。メニューボタンを下に押すと、再度表示されます。
- メニューの音量でも、調節することができます。

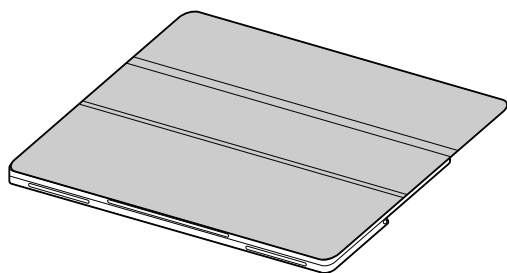
関連ページ

- [メニュー項目 P31](#)

カバーの取り付けかた

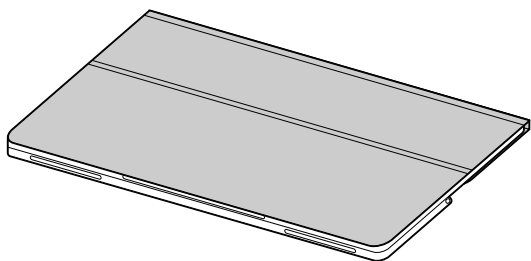
付属のカバーを広げ、下図のように折り目から広い方をモニターの前面に取り付ける

1



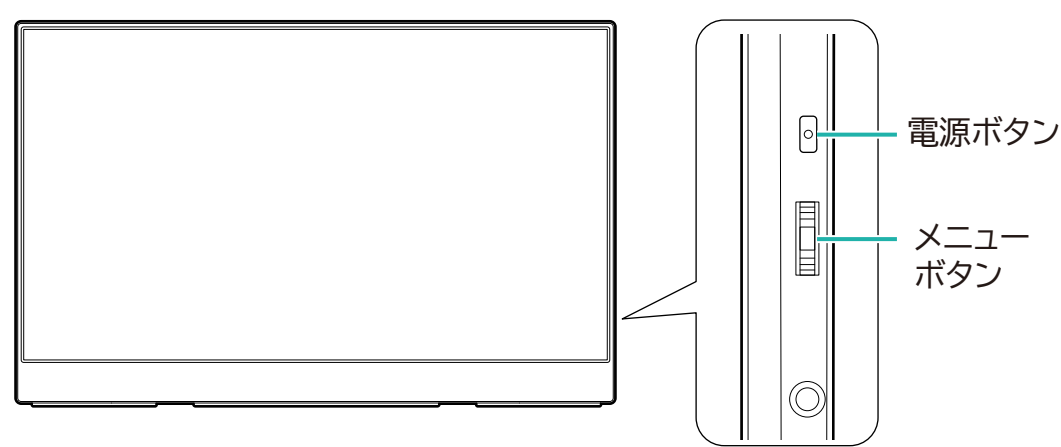
カバーを折り曲げる

2



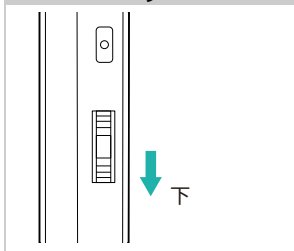
操作方法

メニューボタンを押し込むと、メニューが表示され、メニューボタンと電源ボタンで様々な設定ができます。



ボタン操作	通常時	メニュー画面	調節画面
メニューボタンを押し込む	メニューを表示	選択した項目の決定	決定
メニューボタンを上を押す	明るさのメニューを表示	メニューの項目を上に移動	項目を調節

メニューボタンを下に押す

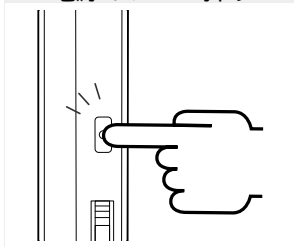


音量のメニューを表示

メニューの項目を下に移動

項目を調節

電源ボタンを押す



短く押して、入力切換のメニューを表示
長押しで電源入／切

メニューの項目を左に移動
またはメニューが消える

取り消し／戻る

メニュー項目

— 明るさ／コントラスト

明るさ

明るさを調節します。

コントラスト

コントラストを調節します。

モード

画面の明るさ、コントラストに適した値に調節します。

- ・ **スタンダード**: 自分好みに明るさ/コントラストを調節できます。
※スタンダードモードのみ明るさ/コントラストを調節することができます。
- ・ **ゲーム**: ゲームに適した明るさ/コントラストに調節します。
- ・ **ムービー**: 映画の視聴に適した明るさ/コントラストに調節します。
- ・ **フォト**: 写真の表示に適した明るさ/コントラストに調節します。

DCR

オンにすると、映像に合わせて明るさを変更し、コントラストを調節します。

※DCR をオンにすると明るさ/コントラストをユーザーが調整することはできません。

シャープネス

映像の輪郭を調節します。

— 色調整

色温度

色温度を調節します。

寒色、暖色、ユーザーに切り換えでき、ユーザーにすると、赤・緑・青を個別に調節できます。

色相

色相環を用いて赤、青、緑といった色を調節します。

彩度

赤、青、緑といった色の濃さを調節します。

6 色調整

6 色(赤・緑・青・シアン・マゼンタ・イエロー)の色相・彩度を個別に調節します。

色域

色域を切り換えます。タイプ 1~タイプ 3、ユーザー調整から選べます。

ユーザー調整にすると、色調整の各項目を好みに調節できます。

※色域をタイプ 1~3 に選択すると明るさ/コントラスト等をユーザーが調整することはできません。

— 音声設定

ミュート

オンにすると音声が出なくなります。

音量

音量を調節します。

— その他の設定

同期切換

入力信号に対する同期のしかたを切り換えます。

- ・ ロック:同期は 60Hz に固定されます。
- ・ フリー:50~60Hz の間で、入力信号に同期します。

言語

メニューの言語を切り換えます。

日本語、英語、簡体中国語、フランス語、ドイツ語から選択します。

HDR

HDR(High Dynamic Range)規格の入力信号に対応するかを切り替え、画面表示が変化します。

- ・ オフ:HDR の入力信号を用いない
- ・ オート:入力信号によって自動で切り換える
- ・ オン:HDR の入力信号を用いる

※HDR のオン・オートを選択すると明るさやコントラスト等をユーザーが調整することはできません。

リセット

メニューの設定をすべて初期設定に戻します。

※確認画面は表示されず、元には戻せません。注意して操作してください。

— 入力切替

入力を切り換えます。

TYPE-C

USB Type-C 端子への入力

HDMI

Mini HDMI 端子への入力

関連ページ

- ・ [Type-C 端子 P15](#)
- ・ [Mini HDMI 端子 P17](#)

お手入れについて

付属のクリーニングクロスで画面やカバーを拭いてください。

- ・ 汚れがひどいときは、水を含ませた布をよく絞って拭き、拭いた後は乾拭きしてください。

！ お願い

- ・ 化学ぞうきんは使用しないでください。
- ・ アルコール、ベンジン、シンナー、みがき粉などは使用しないでください。製品を傷めることがあります。

電源について

修理を依頼される前に、以下の項目を確認してください。

— 電源が入らない

→ケーブルでしっかりと接続されていますか？

接続する機器の USB Type-C 端子もしくは Type-A 端子と、本製品の USB Type-C 端子をケーブルで接続し、ケーブルを奥までしっかりと差し込んでください。

→接続した機器の USB Type-C 端子または USB Type-A 端子の、電流容量が足りていますか？

市販の USB 充電器(5V.15W 以上推奨)を使用して、本製品の USB Type-C 端子をケーブルで接続してください。

→画面表示がオフになっていませんか？

電源ボタンを長押ししてください。

→PD(電源供給)に対応する機器と接続されていますか？

接続している機器が PD に対応しているかご確認ください。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または[アイリスコール](#)へお問い合わせください。



警告

・ ご自分で分解・修理・改造はしないでください。

関連ページ

- ・ [お問い合わせ先 P43](#)

映像について

修理を依頼される前に、以下の項目を確認してください。

— 映像が映らない

→ 画面表示がオフになっていませんか？

電源スイッチを長押ししてオンにしてください。

→ 接続機器は USB Type-C の Display Port オルタネードモードに対応していますか？

接続機器をご確認ください。

→ 付属のケーブルを使用していますか？

ケーブルの種類によって PD (電源供給) に対応していません。

オルタネードモードに対応していないケーブルがあります。

付属のケーブルをご使用ください。

→ 入力信号と接続機器は正しいですか？

入力信号と接続機器の設定を合わせてください。

— 画面上に赤や青、緑に点灯したままの点や、点灯しない黒い点がある

→ 液晶パネルは非常に精密な技術で作られていますが、ごくわずかの画素欠け (欠点) や常時点灯する画素 (輝点) がある場合があります。

故障ではありません。

— 電源を入れた際に明るさが暗くなる

→ 入力電力に合わせて明るさが自動調整されています。故障ではありません。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または[アイリスコール](#)へお問い合わせください。



警告

・ ご自分で分解・修理・改造はしないでください。

関連ページ

- ・ [お問い合わせ先 P43](#)

音声について

修理を依頼される前に、以下の項目を確認してください。

— 音が出ない

→ 音量が最小になっていませんか？

- ・ 設定メニューのオーディオ設定で調整してください。
- ・ ゲーム機、パソコン、ビデオ機器などの音量調整をしてください。

→ 設定がミュートになっていませんか？

ミュートモードをオフにしてください。

→ 音声ケーブルが正しく接続されていますか？

音声ケーブルを正しく接続してください。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または[アイリスコール](#)へお問い合わせください。



警告

- ・ ご自分で分解・修理・改造はしないでください。

関連ページ

- ・ [お問い合わせ先 P43](#)

TypeC 映像出力対応機器について

— 対応機器

USB Type-C 端子 DP オルタネート出力を持つ機器または HDMI 出力端子を持つ機器に対応しています。



- ・ HDMI 接続時は別途電源が必要です。
- ・ USB Type-C 機器を接続の場合は、パソコンなどの機器側が USB Type-C の映像出力に対応しているかメーカーにお問い合わせください。
- ・ USB Type-C、HDMI 機器すべての動作を保証するものではありません。
- ・ 必ず付属の USB Type-C ケーブルをご使用ください。
付属以外のケーブルを使用する場合は、必ず映像信号が利用可能なケーブルをご使用ください。
不明の場合にはケーブル製造元にお問い合わせください。(付属のケーブル以外のケーブルをご使用の場合には弊社サポート外となりますので予めご了承ください。)

商標

- HDMI、HDMI ロゴ、High-Definition Multimedia Interface は米国とその他の国における HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。



仕様

型番	DP-BF132S	DP-BF162S
パネルタイプ	13.3" LED バックライト液晶	15.6" バックライト液晶
最大解像度	1920 x 1080	
対応入力解像度	640x480/60Hz 640x480/59Hz 720x480/60Hz 800x600/60Hz 800x600/59Hz 1024x768/60Hz 1024x768/59Hz 1280x720/60Hz 1360x765/60Hz 1280x800/60Hz 1280x1024/60Hz 1440x900/60Hz 1600x900/60Hz 1680x1050/60Hz 1920x1080/60Hz 1280x720p/60Hz 1920x1080i/60Hz 1920x1080p/60Hz	
視野角度(水平／垂直)	170°	178°
アスペクト比	16:9	
リフレッシュレート	60Hz	
入力端子	USB Type-C x2 Mini HDMI x1	
出力端子	ヘッドホン端子 x1	
定格スピーカー出力	1 W + 1 W	
電源入力 (USB Type-C 端子使用)	5V-3A/9V-3A/15V-3A/20V-2.3A	
定格消費電力	10W	
動作環境温度	5℃ ～ 40℃	
動作環境湿度	20% ～ 85%(結露なきこと)	
製品寸法(本体)	幅 305 x 高さ 193 x 奥行 13 mm	幅 356 x 高さ 223 x 奥行 14 mm
製品質量(カバー付き)	780g ± 10%	1030g ±10%

※ 商品の仕様は予告なく変更することがあります。

※ 本製品は日本国内専用です。海外では使用できません。

保証とアフターサービス

—保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。
保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

—保証期間

保証期間は、保証書に記載されています。

保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

—保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または[アイリスコール](#)にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

—補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、5年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

—アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店または[アイリスコール](#)にお問い合わせください。

お問い合わせ

お問い合わせについてはこちら

アイリスコール:0800-111-3155(通話料無料)

平日・土日祝日 9:00～17:00（年末年始・夏季休業期間・会社都合による休日を除く）

※土日祝日の 12:00～13:00 は受付を停止いたします

製品の最新情報はこちら

<https://www.irisohyama.co.jp/>